



地域連携室つうしん

No.35 2016年9月

平素より当院の運営に格別のご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。今年の夏は暑い日が続きまた雨も少なく水不足が心配されましたが、日毎に朝晩の涼しさを感じ秋の足音が近づきある今日この頃です。

病院機能評価 3rdG:Ver.1.1 を受審しました。

安来市立病院 地域連携室

担当：竹田・田中・加納・中村・福間

予約受付時間 8:30~17:00

TEL 0854-32-2333

FAX 0854-32-2335

前回 2011 年に認定されてから 5 年経過し、今年の 7 月 25 日、26 日の 2 日間をかけて認定更新のため受審しました。今回の受審は 2015 年 4 月から 3rdG:Ver.1.1 となり、大幅な評価体系の見直しが行われていました。昨年の 10 月より職員一丸となり取り組んで参りました。この受審結果は 10 月頃に発表される予定となっています。

ヨード系造影剤と併用できないビッグアライド系糖尿病薬



造影 CT 検査及び尿道造影剤検査で用いる、ヨード系造影剤とビッグアライド系糖尿病薬（メトホルミン塩酸塩、プルホミン塩酸塩等）を併用した場合、乳酸アシドーシスを起こす可能性があるため併用注意とされています。原因はヨード造影剤の投与により一過性の腎機能低下を起こす可能性があり、その結果、ビッグアライド系糖尿病薬の腎排泄が減少し、血中濃度が上昇するためと考えられています。そのためビッグアライド系糖尿病薬の服用を中止し、検査 48 時間経過したのち再開することが望ましいとされています。当院でもそれに従い、検査当日と、造影剤投与後 48 時間は休薬をお願いしております。今回対象となる糖尿病薬が追加になり、リストの変更を行いましたので別紙のとおりお知らせします。

持参薬の確認について

持参薬の確認を行う際、お薬と一緒に持参された、お薬手帳、お薬説明書、薬袋、診療情報提供書などを参考にしていますが、時にこれらの持参がないことにより用法・用量などの確認ができない事があります。このような時には処方薬の情報を照会させて頂いております。その際は、お薬の説明書、お薬手帳用のシールなど患者様にお渡しされたものや診療情報提供書の写しなど処方内容がわかるものを FAX でお送りいただければ幸甚に存じます。これらを新たに作製して頂く必要はありません。よろしく申し上げます。

《 安来市立病院基本理念 》

人を大切に、よい医療・やさしいケア・安心を提供できる病院を目指します。